

千葉県認知症サポーターフォローアップ講座 1日版（6時間）カリキュラム

講座内容	1日講座（6時間）の実施カリキュラム	
大項目	中項目	小項目
I. 認知症の人の理解と対応	1、講座の目的 9:30～9:50(20分)	1) オリエンテーション 5分 2) 講座のねらいについて理解 15分 ① 身近な地域の認知症対策 ② 暮らしやすい地域づくり ③ 認知症サポーターの役割
	2、認知症の基礎知識 9:50～10:30(40分)	1) 認知症の理解と医療との関わり 10分 ① 変性疾患が原因の代表的な3種類の認知症と特徴 ② 脳血管性認知症 ③ 他の病気や薬の影響で認知症状を表すもの 2) 認知症の症状について 5分 中核症状と行動・心理症状の図 3) 認知症の人の特徴的な心を理解する 25分 ① 記憶障害 ② 見当識障害 ③ 理解・判断力の障害 ④ 実行機能障害 ※中核症状事例を知る ●演習：認知症介護の現実を理解する
	休憩 10分	
	3、認知症の人を理解するための基礎知識 10:40～11:30(50分)	1) 認知症ケアの基本 15分 ① 認知症ケアの基本的な考え方 ② 認知症の人の思いを考える ●演習：自分が認知症だったら？ 2) 認知症の人の尊厳について考える 5分 ① 尊厳とは ② 尊厳を考えていない身近な例 ③ 尊厳を考え配慮されている例 3) 認知症の人の対応の心得 5分 ① 3つの”ない“を理解する ② 具体的に対応するための7つの心得 4) 家族介護者の思いを知る 25分 ●演習：家族介護事例を考えましょう 【“ごめんなさい、いつも申し訳ないです” …というBさん】

昼食休憩 60分 11:30～12:30

II. 認知症ケアにおけるコミュニケーション	1、コミュニケーションの基本 12:30～13:00(30分)	1) ふれあいとは? ● <u>演習:あなたの親しみやすさを伝えます</u> 10分
	2、認知症の人の気持ちに合わせたコミュニケーション 13:00～13:30(30分)	2) コミュニケーション力が深まるポイントを知る ● <u>演習:隣同士で効果的な挨拶をしてみましょう</u> 15分
		1) 認知症の人の気持ちに合わせる会話 ・会話のポイントを知る 10分 2) 聴き上手になる ・聴き上手の心得 5分 ・聴き上手は話上手 ● <u>演習:事例会話で聴き上手を体感!</u> 15分
	休憩 10分	
	3、高齢者とのコミュニケーション 13:40～14:30(50分)	☆福祉サービス事業所の利用者とのふれあいを行う
	休憩 10分	
4、高齢者とのふれあい体験を振り返る 14:40～15:30(50分)	1) 体験まとめ 20分 ● <u>演習:個人ワーク</u> ①ふれあい体験まとめシートを記入 ②講座まとめシートを記入 2) ふれあい体験の感想を伝え合う 30分 ● <u>演習:グループワーク</u> (ふれあい体験まとめシート活用)	
休憩 10分		
5、講座参加を振り返る 15:40～16:20(40分)	1) 講座参加の感想を伝え合う 15分 ● <u>演習:グループワーク</u> (講座まとめシート活用) 2) 地域でのサポーター活動を考える 25分 ①地域における認知症サポーターの活動を知る ②これから自分たちにできることを考える ● <u>演習:グループワーク</u>	
6、講座まとめ 16:20～16:30(10分)	開催者 終了の挨拶 10分	